



2025 年 9 月 8 日

各 位

上場会社名	株式会社東陽テクニカ
代表者名	代表取締役社長 高野 俊也
(コード番号	8151 東証プライム)
問合せ先責任者	取締役 松井 俊明
(TEL	03-3279-0771)

当社連結子会社による子会社（孫会社）の設立に関するお知らせ

当社は、2025 年 9 月 8 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である Rototest International AB（本社：スウェーデン、CEO：Christian Engström、以下 Rototest 社）がドイツに子会社を設立することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 新会社設立の目的

近年、自動車業界では、電動化、AD/ADAS^{*1}、コネクテッドカーなどの領域で技術革新が進み、システムが高度化・複雑化しています。これに伴い、開発現場では効率的に評価を行うことが課題となっており、実車とシミュレーションを組み合わせた VILS^{*2}といった手法が注目されています。当社は 2023 年 11 月に、AD/ADAS 開発などの VILS 評価試験に適したハブダイナモメーター「ROTOTEST® Energy™」の開発・製造を手掛ける Rototest 社を完全子会社化し、同製品の販売をグローバルに展開しています。

その中でも欧州、とりわけドイツは主要自動車メーカーやサプライヤーの開発拠点が集まる最重要市場であることから、このたび同国のシュトゥットガルト近郊に販売・試験サービス拠点として Rototest Deutschland GmbH（以下 Rototest ドイツ社）を設立することといたしました。2026 年 1 月にはテストラボを開設して、「ROTOTEST® Energy™」を用いた受託試験を行うプロフェッショナルサービスの提供を開始する予定です。現地での人材採用により技術サポート体制を強化し、顧客の近くからシステム提案や技術サポートを提供することで、ドイツの自動車業界から信頼されるプレミアム開発パートナーとしての地位確立を目指します。

当社は現在推進中の中期経営計画“TY2027”において、「海外事業の拡大」を事業戦略の一つに掲げており、Rototest ドイツ社の設立は今後の成長への大きな足掛かりになるものと考えています。2030 年 9 月期の目標として、Rototest ドイツ社で 10 億円、Rototest グループ全体では 35 億円の受注を目指してまいります。

*1 AD/ADAS：Autonomous Driving（自動運転）/Advanced Driver-Assistance Systems（先進運転支援システム）

*2 VILS：Vehicle in the Loop Simulation。実車両とシミュレーション環境を連携し、より現実的な条件で性能の評価・試験ができる技術

2. 当該子会社の概要

(1) 名 称	Rototest International AB
(2) 所 在 地	Salemsvägen 20, 144 40 Rönninge, Sweden
(3) 代表者の役職・氏名	CEO: Christian Engström
(4) 事 業 内 容	ハブダイナモメーターの開発・製造
(5) 資 本 金	SEK 500,000
(6) 設 立 年	1988 年

3. 新会社の概要

(1) 名 称	Rototest Deutschland GmbH	
(2) 所 在 地	Alemannenstr. 9, 71296 Heimsheim, Germany	
(3) 代表者の役職・氏名	Managing Director: Bjorn Sieland	
(4) 事 業 内 容	ハブダイナモメーターの販売、試験・測定サービスの提供	
(5) 資 本 金	€25,000	
(6) 設 立 年 月 日	2025 年 10 月 1 日 (予定)	
(7) 大株主及び持株比率	Rototest International AB 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社の 100% 子会社である Rototest International AB が 100% 出資する子会社として設立する予定です。
	人 的 関 係	当社および当社子会社の役員が当該会社の役員を兼務する予定です。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	2025 年 9 月 8 日
(2) 設 立 年 月 日	2025 年 10 月 1 日
(2) 事 業 開 始 日	2025 年 10 月 1 日

5. 今後の見通し

本件による 2025 年 9 月期連結業績への影響は軽微であります。今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

以 上